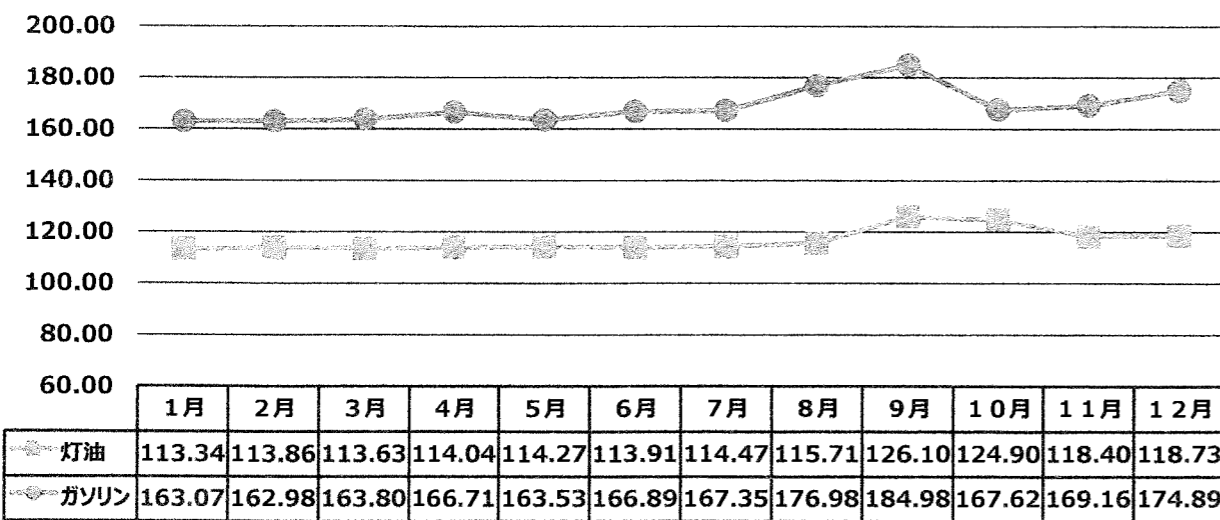


小樽市内 灯油・ガソリン平均価格推移

(令和5年1月~令和5年12月 消費者協会 調査部調べ) <税込価格 単位:円/ℓ>



昨年より高いまま、横ばいで推移し灯油、ガソリンともに9月をピークに、若干下降したものの需要が高まる季節に値上がりし家計に厳しい状況が続きました。

リフォームの会

日時 1月22日(月) 10:00~12:00
2月26日(月) 場所 小樽市民センター 会議室

小樽市内灯油・ガソリン・LPガス価格情報 (12月5日調べ)

	平均価格(円/ℓ)	最高値	最低値
灯油	118.73円 (配達・ホームタンク)	149.38円	104.50円
ガソリン	174.89円 (店頭・フルサービス)	177.00円	167.80円
LPガス	6,643.64円 (円/5㎡)	7,810円	5,550円
			前月平均 6,643.64円

小樽消費者協会 facebook
協会活動や催し物のご案内のほか、消費生活に関する情報を発信中!!

小樽消費者協会

協会の動き (令和5年11月~12月)

11月11日	小樽消費者大会「消費者が担う食の未来」	
11月15日	生命保険協会 意見交換会	(村上副会長)
11月18日	男女共同参画推進講演会「LGBTQをめぐる法律問題」	(畠山会長・村上副会長・坂井田理事)
11月21日	令和5年度後志地区消費生活地域協議会	(村上副会長)
11月27日	年末食品試買調査(予備調査)	(調査部主催)
12月6日	男女共同参画推進会議	(村上副会長)
12月12日	小樽育成院 苦情・相談委員会	(宮川相談員)
12月15日	北海道電力「冬期電力需給や送電の説明」	(畠山会長・村上副会長)
12月16日	しめ飾り作り	(組織部主催)
12月20日	北海道小樽水産高等学校 学校評議会	(村上副会長)
12月22日	社会福祉協議会評議会	(畠山会長)
12月28日	年末食品試買調査(本調査)	(調査部主催)

協会だより

第398号

小樽消費者協会

電話 0134-31-3682

FAX 0134-23-7978

E-mail: otaru-syohisha@hokkaidou.me



一年を振り返って

夏の暑さが長く続き秋を感じる間もなく冬になるなど、気候変動を体感し続ける1年でしたが、一方で、デジタル化が進み身近なところでも「生成AI」や「仮想空間」などが日常的に活用されはじめ、社会システム全体の今までにない急激な変化の予兆を感じた1年でもありました。加えて、世界では戦争が拡大し国内政治のゴタゴタと相俟って、生活や経済への不安を解消できないままの1年だったとも感じます。それでも、コロナが5類になったことで日本全体に活気が戻り、当協会でも、コロナ前と同じように講座や研修会を開催したり、物価高騰対策を求める署名活動を行ったり、消費者被害防止のための街頭啓発や出前講座に出向いたり、SDGsを意識しながら、ささやかではありますが消費者と生活を守るための活動ができたことにほっとした1年でもありました。また、10年の任期を満了した星功会長に代わり新しく畠山武道会長を迎えた最初の1年でもありました。この1年、皆さまのご理解とご協力のおかげで協会活動ができたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。(村上)

新年会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症は5類になりましたが、インフルエンザやプール熱の流行を鑑み、残念ながら令和6年の新年会の開催を見送ることといたします。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

フードドライブ 受付中

フードドライブ 受付継続中

協会事務局に持参して下さった食品は「小樽市ひとり親の会」を通し、同ひとり親の会会員さんや小樽市内で食料を必要としている方々へ届けられます。どうぞ、ご協力をお願いいたします。

※詳しくは協会事務局まで 31-3682

ご協力ありがとうございます



第56回 小樽消費者大会開催

大会テーマ

「消費者が担う食の未来」

11月11日(土) 13時30分より総合福祉センターにて迫俊哉市長に代わり生活環境部佐藤靖久部長を来賓にお招きし、第56回小樽消費者大会を開催しました。大会は、講師に一般社団法人北海道消費者協会武野伸二専務理事をお迎えし、大会テーマの「消費者が担う食の未来」と題したご講演をいただきました。スライドと手元の資料を見ながら、またお話の中では最新のデータも交えて「日本の食料自給率の低さ」「輸入依存の危険性」、日本の食品ロスは年間523万トンでこれは国連世界食糧計画が提供する食料援助料480万トンを上回り、フードロス削減が近々の課題であること、そのために「賞味期限や消費期限をきちんと把握する」「生産者から直接購入することで、鮮度が良い(捨てる部分が少ない)」また、「地産地消で保管や輸送のコストを減らす」「前払いの農産物の購入契約で生産者を支える」など、日ごろ「食」について心得ているつもりのことも、改めてスライドや数字を見て説明を受けることで自分のこととして「食の未来への活動」に参加することが大切だと感じました。

富山会長からは農業をないがしろにせず「生産者を助ける責任」を果たすことで、私たちは自分や未来の世代にも恩恵をもたらすことができるのではないかとお話がありました。

新型コロナウイルス感染症は5類になったとはいえ、終息はしていません。皆さまのご協力で無事大会を開催できたこと御礼申し上げます。



【会計に関する重要なお知らせ】

皆様、ご承知のようにインボイスをめくり様々の情報が飛び交っております。当協会も過日インボイスに関し小樽税務署へ相談をしたところ、小樽消費者協会は「みなし法人」に該当するので、令和4年度分より消費税を納税する必要があるとの指摘を受けました。そのため、税務署へ「消費税課税事業者届出書」等を提出する一方で、会計処理について理事会で検討を続けております。流動的な事項もあるため未だ最終的な結論には至っておりませんが、今後、種々の手続きや会計処理が終了しましたら内容をお知らせいたします。

※みなし法人とは：法人格を持たない団体や組織に対して、法律上の規定により法人と同じように扱われるものを指します。一般的な法人と同様に、所得税や消費税の納税義務があります。



牛乳で免疫力をつけて健康美人に！より

10月18日(水) 総合福祉センターで開催された牛乳・乳製品料理講習会に、健康な身体作りを目指し参加しました。今年の料理講習会はホクレン農業協同組合連合会の支援を受け牛乳・乳製品の消費拡大を目的に開催されました。昨年は下ごしらえの準備を担当したものの、講師から「大きさが不ぞろい」と指摘を受け、結局洗い物に専念した記憶がありましたが、今年は力仕事(かき混ぜやフライパンがえし)を任せられ、しかも同じ班に調理師の方がいたこともあり大変美味しくできました。私も無事に任務を達成でき充実感を覚えました。普段のお昼は1日の総カロリーを考え軽食で済ませていましたが、料理講習会の皆さんとの食事は楽しく、つい食べ過ぎそれでも今回のレシピはボリュームがあり食べきれずに、持ち帰ることとなりました。充実感とともにカロリー摂取過多も実感した1日となりました。(勝又)



- ・キノコの和風ドリア
- ・イカしたYOOグル豚
- ・れんこんの中華ミルクスープ
- ・ミルクくずもち

くらしの講座 より

11月22日(水) いなきたコミュニティセンターで「くらしの講座」を開催しました。PHIピラティスインストラクター・理学療法士東谷健志氏と理学療法士大場弘貴氏を講師に「腰痛や肩こりの解消から良い姿勢づくり、転倒予防まで」をテーマにお話しと実践を交え指導していただきました。今回取り組んだのはピラティスの運動メソッドに基づき、正しい呼吸、理想的な姿勢を身につけ、免疫力UPを目指すもので、背骨を中心に交感神経が活発化し、整ってくると、心や脳の状態も良くなっていくとのことでした。講義の始めに壁を利用して姿勢タイプ(正常、猫背、反り腰、猫背+反り腰)を判定し、実践の動きにひとりひとり丁寧に、正しい動きになるようにアドバイスしていただきました。

毎日ではなくても習慣化する事が大事とのことでした。人気の高さもあり、再度取り上げたい講座と考えています。

